

タブレットPC活用授業記録

竹原市立中通小学校

□ 本時の概要

授業日	平成 25 年 6 月 11 日 (火)	学年	第 6 学年	教科等	理科
単元名	植物の体のつくりとはたらき				
本時の目標	顕微鏡を使って、植物の水の出入口（気孔）を観察することができる。				
活用アプリ等	実物投影機 Drop box				

□ 本時の展開

児童の活動	主な発問・指示 (◇) 及び児童の反応 (・)	指導上の留意点 (○)
1 前時の学習を想起し、植物の葉から水が出ていることを確認する。	◇前の時間にどんなことが分かりましたか。 ・植物の葉に袋をかぶせると、袋の内側がしめついていた。このことから、葉から水が出ていることが分かる。	○電子黒板に前時の実験の様子の写真を提示する。
葉にある水の出入口を観察しよう。		
2 顕微鏡を使って観察・記録する。	◇ムラサキツユクサやジャガイモの葉の裏の皮を薄くはぎ、顕微鏡で観察してみましょう。 ◇出入口を見つけたら実物投影機で記録をとりましょう。 ・見つけたよ！この目のような形をしたものが出入口だ。	○タブレットPCを使って記録をとらせる。
 		
3 結果を交流する。	・開いているものや閉じているものがあったよ。という事は、出る水の量を調節しているのでは。 ・他の班が見つけたものをもっと見てみよう。	○自分たちの結果と他のグループの結果を比較させる。
4 学習のまとめを行う。	・気孔という名前なんだね。そこから水が出ることを蒸散ということが分かった。	

□ 本時の授業について (授業者のコメント)

通常顕微鏡で観察したものは、その顕微鏡でしか見ることができず、それらを共有したり比較したりすることは不可能である。実物投影機で見つけたものを画像として Drop box に保存すれば、一人一人がタブレットPCで全ての班の記録を見ることができる。